

在宅医療とは？

定期的な医療が必要だけど

「通院がむずかしい」

「入院したくない」

「人生の終わりを家で迎えたい」

そんな方たちのもとに私たちが出かけいき、
診察、投薬、検査、点滴などをご自宅などで
行います

どんな病気が対象ですか？

- 年齢は問いません
- 癌の患者さんも、認知症の方も
- 人工呼吸器、在宅IVHなどにも対応します

ただし・・・

日頃は通院可能な方で、急な病気（発熱、めまい、腰痛など）での往診依頼には対応しておりません、ご了承下さい

準備は必要ですか？

まず、訪問する医師を選んで下さい

- かかりつけ医があれば、相談してみてください
- 病院の医療相談室、地域の医師会、お近くにある訪問看護ステーションにご相談いただくと在宅医療を行っている医師がわかります
- インターネットで「在宅療養支援診療所」を検索するとある程度の情報が得られます
- 当院医師をご希望の方はご連絡下さい

次に、訪問看護ステーションを選んで下さい

- 看護師さんがいない病院はないのと一諸で在宅療養にも必ず看護師さんのパワーが必要です
- 当院ではどの訪問看護ステーションとも連携します

そして、お住まいの自治体で介護保険の申請をしてください(ベッドのレンタルなど療養に必要なものが準備しやすくなります)

そして、ケアマネージャーを選んで下さい

費用はどのくらい？

- 訪問診療には、医療保険が適応されます
- 週1回の訪問診察を月に4回受けたとすると、2割負担の方の場合は約15000円（在宅時医学総合管理料を含む）となります
- なお、緊急での往診や検査などは追加で加算されます
- また、介護保険（1割負担）での訪問看護利用料、また院外処方による薬局での支払いが、当院とは別にそれぞれ必要となります

在宅医療でできることは？

- 高度な検査や手術以外のことは、大抵のことができます
- 点滴が必要な方には、いつものベッドに寝たままでも、居間のソファでもできます
- 癌による疼痛にも、医療用麻薬を用いて対応できます
- 酸素吸入も、人工呼吸器も、在宅で行えます

いざ、という時には？

- 24時間年中無休で対応しています
- 急激な病状変化に対しては、訪問看護と連携して対応します
- 入院が必要な場合には、ご希望の病院に紹介します（病気の内容やベッド事情によりご希望通りにならないこともあります）
- ご臨終の場合、救急車や警察を呼ぶ必要はありません！ 在宅医が死亡診断できます

申し込みは？

【現在入院中または通院中の方は】

- 入・通院先の医療機関にある、医療相談窓口にお問い合わせ下さい
- 主治医の先生や担当の看護師さんに「在宅医療を希望する」とお伝え頂く方法もあります

【当院に通院中の方は】

- 受付窓口、あるいはスタッフにお伝え下さい

ところで、なぜ、 ファミリークリニックが在宅医療を？

- ファミリークリニックは、「ファミリーのメンバー全員」を診ます
- 通院できなくても、医療が必要なファミリーのメンバーには、必要とされる医療を届けます
- 人生の最期を在宅で迎える方をサポートすることで、大変貴重な「死の教育」をファミリーの次世代に残すことができます
- 在宅医療はこれからの日本にますます必要となっていくます